

入札参加者 各位

7営設第2453号
令和7年11月28日

福岡県建築都市部営繕設備課長

新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

NO	図面番号	質 疑	回 答
1	S-002,045	ビットスラブ配筋において、D19が使用されていますが継手工法は重ね継手と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
2	S-049	柱リストC5の主筋合計において、20-D25と記載ありますが、12-D25と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
3	S-020,048	壁W18のリストが不明です。EW18に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	EW18と同様としてください。
4	S-022,050	Y8+1700通りの免震層擁壁符号において、1階床伏図ではFW4Cと記載有りますが擁壁軸組図には記載なく相違しております。擁壁軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。擁壁軸組図を正としてください。
5	S-022,050	上記質疑否の場合、FW4Cのリストを御指示下さい。	上記の通りです。
6	S-058	免震支承架台基礎において、HOOP溶接閉鎖と記載有りますが、現場溶接と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
7	S-054	スラブ断面表特記事項に“捨て型枠デッキ不可の箇所、意匠図に指示のある箇所は在来型枠とする”と記載有りますが、捨て型枠デッキ不可の箇所を御指示下さい。	1FのX11-X12、Y1-Y3部分、3FのX3-X4、Y5-Y7の段差部で小梁が段差境界にない部分の2箇所を想定しています。 具体的な箇所ににつきましては工事監理者との協議の上、決定することとします。
8	S-008	構造補足特記仕様書(5)[高強度コンクリート工事](S008)の内容が鉄骨工事で図面の名称と異なっております。 高強度コンクリート工事の構造補足特記仕様書がありましたら御提示下さい。	高強度コンクリートは使用予定ではない為不要です。 図面名称の誤植です。
9	A-018-7,031-4	4F屋根A(3F収蔵庫3上部) 嵌合立平葺の端部(四周)に於いて、矩計図ではコンクリート立上りに接触していますが、特別詳細図では端部役物納まりとなっています。特別詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。A-031-4:A詳細図、A-031-5:D詳細図を参照ください。

NO	図面番号	質 疑	回 答
10	A-012,018-7,031-4	4F屋根A(3F収蔵庫3上部)の防水仕様にて、屋根伏図・特別詳細図では塩ビシート防水+嵌合立平葺、 矩計図では塗膜防水+嵌合立平葺と記載が異なります。屋根伏図・特別詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 屋根伏図が正となる場合は屋根材の断面構成を御指示下さい。	よろしいです。 断面構成についてはA-031-5特別詳細図_庇・屋根詳細図(5)D部断面詳細を参照ください。
11	A-003-2	特記仕様書 屋根及びとい工事にとい ステンレス鋼管φ100美術館各所との記載がありますが、 美術館の縦樋は全て内樋とし、ステンレス鋼管は該当なしと無しと考えて宜しいでしょうか。 適用となる場合は具体的な設置位置を御指示下さい。	よろしいです。
12	A-012	4F屋根Aに太陽光パネルとの記載がありますが、工事区分が不明です。 建築工事に該当するものがありましたら、仕様詳細を御指示下さい。	架台のみ建築工事とします。パネル本体は設備工事です。 <div><div><div><div>＜仕様＞</div><div>標準仕様</div><div>4</div><div>坪/5</div></div><div><div>標準高</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準幅</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準重量</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準価格</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div></div><div><div>＜基礎＞</div><div><div>太陽光パネル</div><div>標準仕様</div><div>4</div><div>坪/5</div></div><div><div>標準高</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準幅</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準重量</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div><div><div>標準価格</div><div>4</div><div>坪</div><div></div></div></div></div>
13	A-018-7,8	4F屋根A バラット笠木の仕様にて、矩計図(7)ではアルミ笠木、矩計図(8)ではスチール笠木と記載が異なります。 アルミ笠木を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
14	A-015-06,018-1	鉄骨庇 軒天仕上に於いて、矩計図・天井伏図ではCT形鋼+硬質木毛セメント板との記載ですが、 硬質木毛セメント板の厚みとセメント板面の仕上有無が不明です。 T=20+AEP塗装にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	t=15+AEPとします。
15	A-019-39	屋外機械置場 設備基礎の仕上が不明です。 立上り 塩ビシート防水、天端 塗膜防水にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
16	A-019-39	屋外機械置場 設備基礎 架台にて、建築工事となる架台の仕様・範囲が不明です。 基礎毎に詳細を御指示下さい。	設備基礎の要領はS-055を参照ください。すべてに塗膜防水を見込むこと。 範囲及び寸法、架台箇所数はA-019-39の通りです。
17	A-089-6	屋外機械置場 目隠しアルミパーフェクトコンクリート立上りの仕上ですが、天端は塗膜防水にて見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	よろしいです。
18	A-019-39	屋外機械置場 小小屋の仕上が不明です。天端・側面部共に塗膜防水にて見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	仕様は別紙(屋上ハト7小屋詳細図)の通りとします。

NO	図面番号	質 疑	回 答
19	A-019-39	前記に関連して、ハト小屋 配管取り出し口に開口塞ぎパネル アルミ t=1.0を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいですが、厚みはt2.0としてください。
20	A-008-1,089-6	屋外機械置場 目隠しルーバーの表面仕上に於いて、外部仕上表ではフッ素樹脂焼付塗装、 雑詳細図 部分詳細図では特殊粉体塗装と記載が異なります。 雑詳細図 部分詳細図を正とし、工場塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	特殊粉体塗装とします。
21	A-012	特別展示室③屋根に谷樋及びドレインの図示が確認できませんが、 Y方向に通しの谷樋及びドレイン2ヶ所を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	当該屋根はドレイン無しで日本庭園側に垂流しとします。
22	A-003-2	特記仕様書 防水工事 アスファルト防水で防水立上り保護材が適用となっていますが、該当範囲が不明です。 本物件では該当なしと考えて宜しいでしょうか。該当となる場合は具体的な設置位置を御指示下さい。	屋上広場デッキ下を対象とします。
23	A-023-3	屋上広場 天然木デッキ下部にアゴ付コンクリート立上りの図示がありますが、 天端・見付は塗膜防水にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
24	A-018-1	屋上トプライト廻り コンクリート立上り部の仕上が不明です。塗膜防水にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	リシン吹付とします。
25	A-015-8,033-1	ガラス庇の仕様に於いて、天井伏図ではPT10+PT10 リン酸マグネシア塗装、 特別詳細図 ガラス庇では高透過強化合わせガラスt=12+SGP+12溶融亜鉛メッキリン酸処理と記載が異なります。 特別詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
26	A-011-4, 013-1,015-5	北側立面図 2F X2-5通り間に庇の図示がありますが、2F平面図・天井伏図では同位置に庇の図示が確認できません。 立面図を正とし、庇があるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	庇はないものとします。
27	A-015-6	1F軒天仕上 構造用合板t=28+耐候性塗料に於いて、デッキスラブ下面の取付下地要領が不明です。 LGS25形にて見込んで宜しいでしょうか。否の場合は下地仕様詳細を御指示下さい。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
28	A-018-2,018-9	アーバンスリット 床下地に於いて、矩計図(2)ではアスファルト防水の記載がありますが、矩計図(9)では記載が確認できません。 アーバンスリットは全面アスファルト防水下地が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
29	A-018-1	1F南側 けやきギャラリー・テラス部 床仕上 天然木デッキの仕様ですが、 屋上広場の天然木デッキと同仕様にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
30	A-011-3,L-02	1Fアーバンスリット部 視覚障害者用点字誘導ブロックに於いて、意匠 平面図とランドスケープ図 一般平面図で配置が異なります。 意匠 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。平面図正とします。
31	A-088-3	アーバンスリット 天井面に於いて、雑詳細図では天井断熱材打込との記載がありますが、 スラブ下デッキ面に断熱材打込は不可かと思われます。再度、断熱の仕様を御指示下さい。	図面のとおりにしてください。受注後に工事監理者と協議の上、施工上困難な場合は吹付とします。
32	A-018-9	アーバンスリット 天井仕上に於いて、矩計図でアルミパネル 曲げ加工との記載がありますが、打込断熱材面に接着貼と 考えて宜しいでしょうか。否の場合は取付要領を御指示下さい。	よろしいです。
33	A-008-2	風除室/BOH前 屋外部分の床下地ですが、防水押えコンクリート+80+塗膜防水下地を見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	アスファルト防水とします。
34	A-015-5	バックヤード部天井 廻縁にアルミ製程度を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。アルミを使う場合は指定色塗装とします。
35	A-059	車路スロープ登り口に排水溝・グレーチングの記載がありますが、仕様は以下の通り見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・排水溝・・・防水モルタル 素地 W390*H180 ・溝蓋・・・ステンレスグレーチング PL-2.0*60*40	よろしいです。
36	A-019-10	搬入車庫 出入口扉前(屋外部)に排水溝がありますが、仕様は以下の通り見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・排水溝・・・防水モルタル 素地 W100*H100 ・溝蓋・・・ステンレスグレーチング 細目	よろしいです。
37	A-003-4,059	特記仕様書 ユニット及びその他工事に浸水防止板の記載がありますが、車路スロープ部のみ図示が確認できます。 上記1ヶ所のみ設置と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
38	A-008-1	1F X1-Y2通り、X11-Y6B通り 屋外 露出鉄骨柱の仕上が不明です。いずれも耐火塗装にて見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
39	A-033-2	3Fガラス庇受鉄骨梁に耐火塗装は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
40	A-003-2	特記仕様書 金属工事 アルミニウム製笠木に於いて、雷保護システムの有無が不明です。 該当有と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
41	A-003-4	特記仕様書 ユニット及びその他工事に屋外掲示板の記載がありますが、サイン図に記載のサインと重複するものとし、 サイン図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
42	A-031-4	4F屋根A 屋根材の構成ですが、嵌合立平葺の上にシート防水を施すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
43	A-003-3.032-5	PCカーテンウォールの納まりに於いて、特記仕様書では目地用シーリング材の記載がありますが、 特別詳細図_外壁PCパネル(5)では目地シーリングの指示はありません。特別詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 目地シーリングが必要な場合は御指示下さい。	よろしいです。
44	A-003-3.032-5	PCカーテンウォールの取付金物に於いて、溶融亜鉛メッキ処理を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
45	A-008-1	外壁垂壁のAL製パネルの仕様が不明です。t=2.0 曲げ加工にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
46	A-003-2.018-2	前記の質疑に関連して、ALミパネル裏面に断熱材の図示がありますが、詳細が不明です。 裏打断熱材t=25を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいですが、t=30とします。
47	A-088-2	アーバンスリット パネル①～④に於いて、詳細図イパネル②上部のW寸法はW=200ですが、 LアングルはL-150*90と相違しています。L-200*90を読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
48	A-01-3.13-1	北側立面図1階X9-X10通間に於いて、立面図では一部PCの図示ですが、平面図では建具と相違しています。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
49	A-018-2.033-1	ガラス庇とPC足元の納まりが矩計図と特別詳細図-ガラス庇で相違しています。 特別詳細図-ガラス庇を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
50	A-089-7	外壁ルーバーに於いて、雑詳細図 部分詳細図(7)に記載されている内容に相違があります。 仕様はD450@450、平面図ではルーバーの出幅と間隔が50と記載されています。 仕様D450@450を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
51	A-008-1	外壁PC板に於いて、外部仕上表に(H寸法が6000を超える場合はリブ付き)と記載されていますが、 立面図でリブ付きなる範囲を図示して、御指示下さい。	該当範囲無しとします。
52	A-011-3,013-2	南側立面図 1階X7通外壁に於いて、平面図では建具の図示ですが、立面図ではPC板と相違しています。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
53	A-01-4,013-2	東側立面図 2階Y1～Y1B通間に於いて、平面図ではPC板の図示ですが、立面図では建具の図示と相違しています。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
54	A-008-1,020-16	屋外階段(踊場・踏面・蹴込)の仕上に於いて、下記の通り相違しています。 屋外階段詳細図と構造図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 ■仕上表:STグレーチング ■外階段詳細図:踊場:リブPL-9*50@250内外、段板・蹴上:PL-6+防滑シート	よろしいです。
55	A-008-1,020-16	前記の質疑に関連して、踊場・踏面の仕上が防滑シートの場合 、防滑シート t=2.5 下地はモルタル金鍍 t=40+溶接金網:φ3.2*50*50を見込んで宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。
56	A-003-3,020-15	屋外避難階段の段鼻ノンスリップに於いて、SUS-FBと図示があります。特記仕様書(3)に記載の⑥階段滑り止めに倣って、 ステンレスビニルタイヤまたは合成ゴムタイヤ入り W=35 接着工法にて見込んで宜しいでしょうか、御指示下さい。	よろしいです。

